

研究タイトル： 近世女性文学の研究



氏名：	時田 紗緒里 / TOKITA SAORI	E-mail：	tokita@tomakomai-ct.ac.jp
職名：	講師	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	日本近世学会、俳文学会、鈴屋学会		
キーワード：			
技術相談 提供可能技術：	日本古典文学、近世文学、くずし字		

研究内容： 近世女性文学 特に和学・和文の和漢融合と地方文化サロンでの活動実態

近世における女性文学者について研究しています。
 いまだ明らかではない近世の女性文学者について考えるために、

- ①漢学の素養を持つ女性が和文を執筆したとき、和学と漢学は両立している
- ②女性の作品は写本で流通し、地方文化サロンで享受・評価されていた

以上の二つの視点から研究を進めています。

研究手法は、全国各地の図書館・資料館などに保存されている近世の文献を調査・翻刻し、書かれている内容を精査するものです。

【主要研究業績】

- ・「近世の地方における芸能活動—『矢口家丹波正日記』から
 (『日本女子大学大学院文学研究科紀要』27号、2021年3月)
- ・「宣長の擬古物語添削と批評の検討：『手枕』と『野中の清水添削』を通して」
 (『鈴屋学会報』35号、2018年12月)

【外部資金】

- ・「近世後期の女性文学者日尾邦子の研究
 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2021年4月 - 2023年3月
- ・「近世擬古文の研究」
 公共財団武田科学振興財団 杏雨書屋研究助成 2020年7月 - 2023年3月

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	